

令和 6 年度 出張授業・実物資料貸出プログラム (小学生向け)

当館では、学芸員が実物資料やパネル(写真・地図)を持って学校に伺い、「昔の道具」や「玉川上水」など、授業の単元に合わせたテーマで解説をする出張授業を行っております。児童の皆さんに触っていただける実物資料のご用意や、体験学習なども可能です。

また、昔の道具などの資料貸出も行っております。調べ学習の発表会などにご利用いただけます。

主たる対象

・小学 3～6 年生【社会科】

出張授業内容・貸出資料…(2～6頁に詳細)

・昔の人々の暮らしや、道具の変遷について
・杉並区の歴史や、地域の発展について
※この他に、ご要望がございましたら、ご相談ください。

予約と授業・貸出までの流れ…(7頁に詳細)

・電話にて2か月前までに出張授業・資料貸出の希望日時、プログラムをご連絡ください。
その後1か月前までに申込書(7頁参照)をお送りください。後日担当者から電話で確認をさせていただきます。

その他

・プログラムはあくまで一例であり、これらのプログラムを組み合わせることも可能です。また、プログラムの内容や社会科以外の授業でも、学習内容に応じて博物館担当者による解説・体験が可能です。学年合同・クラス単位など、授業の形態に関してもお気軽にご相談ください。
・郷土博物館の事業等で、ご予約いただけない日時もございます。予めご了承ください。
・3学期中は大変混み合いますので、ご利用は各校1プログラムまでとさせていただきます。

総合的な学習の時間での利用



・年間を通しての学習指導計画案にご利用いただけます。
・道具の観察・体験・調査・発表等に当館の資料をご活用ください。

【出張授業】

◎授業プログラム一覧

種類	内容	対応学年	時間
①洗濯の道具	講義・体験	3年生	1～2時限
②炭を使う道具	観察	3年生	1時限
③冬の道具	観察	3年生	1時限
④道具の移り変わり	観察	3年生	1時限
⑤玉川上水・天保新堀用水	観察	4年生	1時限
⑥昔の養蚕	講義・観察	3年生	2時限

◎授業プログラムの詳細

種類	内容	時間
<p>① 洗濯の道具</p> <p>講義 体験</p> <p>3年生対象</p>	<p>1時限目：座学</p> <p>・たらい、洗濯板やアイロン等の歴史・変遷・使い方について解説します。 ・家電を使う現代と、家電を使わない時代（～昭和30年代）の違いから、暮らしの移り変わりを学びます。</p> <p>使用資料 たらい、洗濯板、張り板、ひのし、こて、炭火アイロン等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>授業風景</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>使用道具（一部）</p> </div> </div> <p>2時限目：洗濯体験・道具の観察</p> <p>・体験用洗濯板・たらい・固形石鹼を使い、実際に洗濯体験をします。 ・子ども達が一人一つの道具を使用できるようセットします。 ・クラスをA・B二つの班に分け、体験する班と観察をする班を作り、15分～20分で交代します。 ※予め洗濯する物をご用意いただくようお願いいたします（雑巾、靴下等）。 ※屋内・屋外どちらでも体験できますが、水場が必要です。</p>	<p>2時限 （講義のみの場合は1時限）</p>

	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>体験用のたらい・洗濯板</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>体験風景</p> </div> </div>			
<p style="text-align: center;">②</p> <p style="text-align: center;">炭を使う道具</p> <p style="text-align: center;">観察</p> <p style="text-align: center;">3年生対象</p>	<p>・家電が普及する前、昔の人々がどのように暮らしていたのかについて、台所の道具を通して解説します。</p> <p>・熱源として使われていた炭についても解説します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">使用資料</td> <td>おひつ、七輪、炭火アイロン、やぐらこたつ等</td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;">    </div>	使用資料	おひつ、七輪、炭火アイロン、やぐらこたつ等	1 時限
使用資料	おひつ、七輪、炭火アイロン、やぐらこたつ等			
<p style="text-align: center;">③</p> <p style="text-align: center;">冬の道具</p> <p style="text-align: center;">観察</p> <p style="text-align: center;">3年生対象</p>	<p>・電化製品が普及する前の主要熱源である炭について解説します。</p> <p>・炭を利用した道具について紹介し、昔の生活の知恵と工夫について解説します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">使用資料</td> <td>炭各種(木炭・炭団・豆炭・練炭)、やぐらこたつ、湯たんぽ、豆炭あんか、台十能など</td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;">    </div>	使用資料	炭各種(木炭・炭団・豆炭・練炭)、やぐらこたつ、湯たんぽ、豆炭あんか、台十能など	1 時限
使用資料	炭各種(木炭・炭団・豆炭・練炭)、やぐらこたつ、湯たんぽ、豆炭あんか、台十能など			

④

道具の

移り変わり

観察

3年生対象

★道具調べ学習のまとめに適した内容です。

- ・電化される前の道具と、電化後の道具を比較します。
- ・明治・大正の道具と、家電が一般家庭に普及し始める昭和30年代を中心に、道具の変遷、時代の変化、人々の暮らしの変化について紹介します。

使用資料

ひのし、炭火アイロン、電気アイロン、羽釜、炊飯器、提灯など

1 時限



写真パネル(古民家)



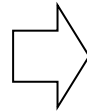
写真パネル(昭和 20~30 年代頃)







羽釜



おひつ



電気炊飯器

<p style="text-align: center;">⑤</p> <p>玉川上水・ 天保新堀用水</p> <p style="text-align: center;">観察</p> <p style="text-align: center;">4年生対象</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今のように水道が無かった江戸時代の、水と人との関わりについて解説します。 ・江戸に飲み水を届けるためにつくられた「玉川上水」の歴史、杉並区内で行われた用水開削事業の「天保新堀用水」を中心に解説します。 ・江戸時代に使われた木樋(木製水道管)の観察、もっこを担ぐ体験もできます。 <p>使用資料 木樋、すき、くわ、もっこ、天秤棒、写真データなど</p> <p>※パワーポイントで授業を行うため、パソコン・プロジェクターを使用します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>授業風景</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>木樋</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p style="text-align: center;">使用スライド</p>	1 時限
<p style="text-align: center;">⑥</p> <p>昔の養蚕</p> <p style="text-align: center;">講義 観察</p> <p style="text-align: center;">3年生対象</p>	<p>ご相談ください。</p>	2 時限

【貸出資料(資料の運搬は、学校にお願いしております。)

資料の取扱及び保管については学校で責任を持っておこなってください。

万が一破損した場合には速やかに博物館へ連絡をしてください。

貸出資料一覧

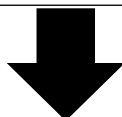
内容	道具	対応学年
大昔のすぎなみ	縄文土器、弥生土器、土師器(古墳時代)、石器	6年生
昔の道具	洗濯道具、台所道具、炭を使う道具、昔のあかり、昔の農具 のいずれか	3年生

内容	使用道具		
<p>大昔の すぎなみ 6年生対象</p>	<p>・杉並区から出土した縄文～古墳時代の土器片をセットにして貸出をいたします。 ・資料は体験用として、児童の皆さまに実際にさわっていただくこともできます(石器は観察のみ)。</p> <table border="1"> <tr> <td>貸出資料</td> <td>縄文土器、弥生土器、土師器(古墳時代)、石器</td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>土器片</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>石器(観察のみ)</p> </div> </div>	貸出資料	縄文土器、弥生土器、土師器(古墳時代)、石器
貸出資料	縄文土器、弥生土器、土師器(古墳時代)、石器		
<p>昔の道具 3年生対象</p>	<p>・当館が所蔵している大正～昭和 30 年代頃の生活資料の貸出を行っております。 ・テーマごとの貸出や、児童が調べたものの実物資料等リクエストにお応えします。ご相談ください。</p> <div style="display: grid; grid-template-columns: 1fr 1fr; gap: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>【洗濯・アイロンの道具】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【台所の道具】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【炭を使う道具】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【昔の農具】</p> </div> </div> <p>※貸出予約は先着です。道具の数に限りがありますので、予約状況により、ご希望の資料の貸出が出来ない場合がございます。また、貸出期間は 1 週間程度とさせていただきます。</p>		

【予約・出張授業・資料貸出までの流れ】

1. 予約・打ち合わせ(電話)

- ・希望日の 2 か月前までに郷土博物館(03-3317-0841)にお電話ください。
- ・出張授業・資料貸出の日時・内容等を調整させていただきます。
- ・いずれも先着順となります。



2. 申込書提出

- ・ご利用日の 1 か月前までにご提出ください。
- ・**出張授業**の場合は「講師派遣依頼書」
- ・**資料貸出**の場合は「資料貸出申込書」

※申込書は杉並区公式ホームページ・リンク集から郷土博物館のページにアクセスしてください。「学校利用案内(教職員の皆さまへ)」内にファイルがありますので、ダウンロードしてお使いください。

※申込書の提出は交換便・FAX をご利用ください。

出張授業

資料貸出

3. 授業実施

- ・当日は郷土博物館職員が学校にうかがい、授業を行います。出来れば 2 時限目からでお願いいたします。
- ※基本的には車で学校にうかがいます。
- ※授業が近くなりましたら、授業案等をお送りし、電話にて当日の打ち合わせをさせていただきます。

3. 資料貸出

- ・資料の受け渡しは郷土博物館内で行います。
- ・運搬車両等は学校側でご用意ください。



4. 返却

- ・資料の受け渡しは郷土博物館内で行います。
- ・運搬車両等は学校側でご用意ください。

お問い合わせ・お申込み

杉並区立郷土博物館

Tel: 03-3317-0841

Fax: 03-3317-1493

休館日：毎週月曜日・第3木曜日（祝日の場合は翌日が休み）

